

平成29年6月29日(木)

ミニディスクロージャーの発行について

- ・ 当社の平成28年度の業績やビジネスモデルである「本業支援・最適提案」のほか、トピックスなどを掲載したミニディスクロージャー(第134期営業のご報告)を発行しました。
- ・ 地方創生にかかる情報発信の一環から、今から30年前の7月7日にすべての橋が繋がり本州と四国が陸続きとなって30年となる瀬戸大橋(来年4月10日で開通して30年)の写真を表紙に採用し、エピソードなどを紹介しました。

株式会社トマト銀行(取締役社長 高木 晶悟)は、平成28年度の業績、本業支援アクション先活動、トピックスなどを掲載したミニディスクロージャー(第134期営業のご報告)を発行しましたので、お知らせいたします。

記

1 主な内容

- (1) トップインタビュー「平成28年度の業績、ビジネスモデル『本業支援・最適提案』」など
- (2) 「本業支援アクション先活動」のご説明
⇒本業支援アクション先活動とは、お客さまのライフステージ(創業から事業承継)に徹底的に寄り添い、様々なニーズに対して全社を挙げて迅速かつ的確にお応えすることで、お取引先企業の業績や企業価値の向上に貢献し、お客さまの経営力「稼ぐ力」を高めていく支援活動です。
- (3) 「『最適提案』ライフイベントサポート」のご説明
⇒お客さまのライフイベントに徹底的に寄り添い、トータルにサポートする最適提案を目指しています。進学・就職・子育てといった人生の節目を支える金融商品やサービスを紹介する冊子「ライフイベントサポートガイド」の概要を紹介しました。
- (4) 平成28年度のトピックス
- (5) 岡山発祥の「点字ブロック」導入50年 ～世界75か国以上で導入された希望の眼～
- (6) 平成29年度日本遺産認定 一輪の綿花から始まる倉敷物語 ～和と洋が織りなす繊維のまち～
- (7) トマト銀行の働き方改革
- (8) 平成28年度業績ハイライト(単体)
- (9) 当社の概要、役員、トマト銀行グループ、株式の状況・株式のご案内

2 特長

株主の皆さまや、お客さまなど多くの方に手に取っていただけるよう、以下の点に配慮いたしました。

- ・ トップメッセージとして、平成28年度の業績・取り組みについて分かりやすく解説しました。
- ・ 写真や図を多く使うことで、株主の皆さまやお客さまに親しみを感じていただけるよう配慮しました。
- ・ 環境に配慮したベジタブルオイルインキ(植物油インキ)、見やすいユニバーサルデザインフォントを使用しました。

3 仕様 カラー 10ページ

4 発行日 平成29年6月28日(水)

5 作製部数 13,000部

6 配布場所 当社本支店および住宅ローンセンター、ビジネスサポートプラザの店頭

以 上